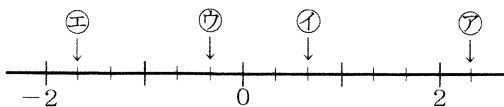


1 次の数直線で、㉗～㉙にあてはまる数を分数で答えなさい。



2 次の□の中に不等号を入れて、大小を表しなさい。

(1) $0.1 \square 0$ (2) $-0.3 \square -0.5$

(3) $-\frac{1}{2} \square -\frac{1}{3}$ (4) $-\frac{5}{6} \square -0.8$

3 次のような数を答えなさい。

- (1) 0 より 7 小さい数 (2) 3 より 7 小さい数
- (3) -2 より 5 大きい数 (4) -2 より 3.5 小さい数
- (5) -2.5 より大きく、1 より小さい整数をすべて答えなさい。
- (6) $\frac{10}{3}$ より小さい自然数をすべて答えなさい。

4 次の文の()の中に、あてはまることば、数を答えなさい。

- (1) 20 人の増加を +20 人と表すと、8 人の減少は()と表される。
- (2) ある地点から東へ 50 m の地点を +50 m と表すと、-20 m は()の地点を表す。
- (3) -2000 円の収入を、負の数を使わないで表すと()となる。
- (4) -3 より -4 大きい数は()である。

5 右の数について答えなさい。

- (1) 一番小さい正の整数を $-1.5, -6, -0.8, +3, 0, +\frac{4}{5}, +1$ 答えなさい。
- (2) 絶対値が一番大きい数を答えなさい。
- (3) 絶対値が等しい 2 つの数を答えなさい。
- (4) 絶対値が 1 より大きく、3 より小さい数を答えなさい。

1 2 点 × 4 []

㉗	㉙
㉘	㉚

2 2 点 × 4 []

(1)	(2)
(3)	(4)

3 2 点 × 6 []

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	
(6)	

4 2 点 × 4 []

(1)
(2)
(3)
(4)

5 2 点 × 4 []

(1)
(2)
(3)
(4)

6 次の計算をしなさい。

- (1) $3-7$ (2) $5- (+8)$
- (3) $-3-4$ (4) $-5- (+8)$
- (5) $2-4.2$ (6) $-2-4.2$

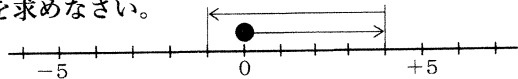
7 次の計算をしなさい。

- (1) $6+ (-2)$ (2) $6+ (-9)$
- (3) $(-9)+ (+5)$ (4) $(-4)+ (-3)$
- (5) $(-7)+ (-5)$ (6) $(-8)- (+5)$
- (7) $5- (-2)$ (8) $-5- (-2)$
- (9) $-12- (-21)$ (10) $-32- (-15)$

8 次の計算をしなさい。

- (1) $(+6)+ (-12)+ (+4)+ (-3)$ (2) $7-13+12-6$
- (3) $18- (-12)+ (-14)-7$ (4) $(-9)+ (-6)- (-9)+ (-7)$

9 さいころを振って、偶数の目が出れば、その数だけ数直線上を右に進み、奇数の目が出れば、その数だけ左に進むことにする。右の表は A、B の 2 人が出た数を、偶数を + で、奇数を - で表しています。A は 2 回振ったとき、原点 O から右に 4、左に 5 進んで -1 の位置にきました。2 人が 4 回振ったときの位置を求めなさい。



	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	位置
A	+4	-5	+2	-3	
B	-3	-3	+4	+6	

9 5 点 []

--	--

10 下の表は、A さんの 4 月から 10 月までの毎月のテストの得点から、4 月の得点をひいた数を表している。これについて、次の問いに答えなさい。

月	4	5	6	7	9	10
4 月の得点との差	0	-3	-5	+8	-11	+17

- (1) 6 月の得点が 60 点のとき、8 月の得点を求めなさい。
- (2) 最高得点と最低得点との差を求めなさい。
- (3) 4 月の得点が 65 点のとき、6 回の合計得点は、 65×6 (点) より何点多くなるか。

10 3 点 × 3 []

(1)
(2)
(3)

6 1 点 × 6 []

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	(6)

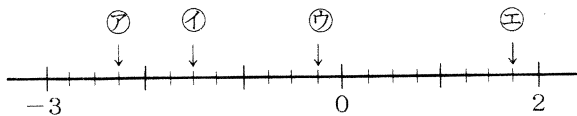
7 3 点 × 10 []

(1)	(2)
(3)	(4)
(5)	(6)
(7)	(8)
(9)	(10)

8 2 点 × 4 []

(1)
(2)
(3)
(4)

1 次の数直線で、㉖～㉙にあてはまる数を答えなさい。



2 次の数を小さい順に並べなさい。

- (1) $-\frac{1}{4}$, $-\frac{1}{3}$, -0.3
- (2) -0.01 , -0.1 , $-\frac{1}{20}$, 0

3 右の数について答えなさい。

- (1) 一番小さい整数を答えなさい。
- (2) 小さい方から3番目の数を答えなさい。
- (3) 絶対値が一番小さい数を答えなさい。
- (4) 絶対値が4より大きい数を答えなさい。

4 次の問いに答えなさい。

- (1) $-\frac{10}{3}$ と 1.5 の間にある整数は全部でいくつあるか。
- (2) -4.3 より小さい整数のうち、最も大きい整数を答えなさい。
- (3) 数直線上で+2からの距離が5である数を答えなさい。
- (4) 2数A, Bの絶対値は同じで、AはBより7大きい。このとき、Bはいくらか。

5 次の計算の答がいつでも負の数になるものはどれか。番号で答えなさい。

- ① (負の数)+(負の数) ② (正の数)+(負の数)
- ③ (正の数)-(正の数) ④ (負の数)-(正の数)
- ⑤ (負の数)-(負の数) ⑥ $0-(負の数)$

1 2点×4 []

㉖	㉗
㉘	㉙

2 3点×2 []

(1)	
(2)	

3 3点×4 []

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

4 3点×4 []

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

5 4点 []

6 次の()にあてはまることばを答えなさい。

- (1) 同符号の2数の和は、2数の()の和に2数と()符号をつける。
- (2) 異符号の2数の和は、2数の()の差に、絶対値の()方の符号をつける。
- (3) $(○+□)+△=○+(□+△)$ が成り立つ性質を、加法の()法則という。

7 次の計算をしなさい。

- (1) $(+5)-(+13)$ (2) $(-4)-(+7)$
- (3) $(-8)+(-3)$ (4) $0-(-31)$
- (5) $(-5)-(-9)$ (6) $(-21)-(-7)$
- (7) $(-2)+(+3.2)$ (8) $(-3.6)-(-1.8)$
- (9) $(-2)+(-\frac{1}{3})$ (10) $1+(-\frac{7}{4})$
- (11) $(-\frac{1}{3})-(+\frac{1}{6})$ (12) $(-\frac{7}{4})-(-\frac{7}{6})$

8 次の計算をしなさい。

- (1) $-16+13-21+27-4$
- (2) $(-1)-(+2)+(-3)-(-3)+(+2)+1$
- (3) $0.8+(-1.5)-(-2)-(+2.1)+(-0.4)$
- (4) $8-\{(-6)-(-5)\}-13-(-4)$

9 下の表は、8人の生徒A～Hの数学のテストの点数を、35点を基準にして、基準点との違いを基準点より高い場合は正の数、低い場合は負の数で表している。次の問いに答えなさい。

月	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
35点との差(点)	+15	-6	-11	0	+10	-3	+13	-2	

- (1) 最高得点と最低得点との差を求めなさい。
- (2) 35点との差の合計を求めなさい。
- (3) 8人の点数の平均点は、《基準点+(2)で求めた数の平均》で求めることができる。この方法で8人の点数の平均点を求めなさい。

6 3点×3 []

(1)		
(2)		
(3)		

7 2点×12 []

(1)	(2)	
(3)	(4)	
(5)	(6)	
(7)	(8)	
(9)	(10)	
(11)	(12)	

8 4点×4 []

(1)	(2)	
(3)	(4)	

9 3点×3 []

(1)	
(2)	
(3)	

① 次の計算をなさい。

- (1) $(-12) \times \frac{2}{3}$ (2) $\frac{4}{9} \times (-6)$
- (3) $(-2) \times 3 \times (-5)$ (4) $(-5)^2$
- (5) (-5^2) (6) -1^8
- (7) $(-3) \times (-2)^4$ (8) $0 \div (-2)$
- (9) $(-1.2) \div 0.3$ (10) $(-10) \div (-20)$

① 2点×10 []

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	
(7)		(8)	
(9)		(10)	

② 次の次の数の逆数を答えなさい。

- (1) -3 (2) $-1\frac{1}{2}$ (3) -0.4

② 2点×3 []

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--

③ 次の計算をなさい。

- (1) $(-15) \div \frac{3}{5}$ (2) $(-12) \div 3 \times (-2)$
- (3) $18 \div (-9) \div 3$ (4) $\frac{4}{5} \times 15 \div (-12)$
- (5) $(-\frac{1}{2}) \times 0 \div \frac{1}{3}$ (6) $(-6)^2 \div (-3)^3 \times 3$

③ 2点×6 []

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

④ 次の文の()にあてはまることば、記号を答えなさい。

- (1) $\bigcirc \times \square \times \triangle = \bigcirc \times \triangle \times \square$ が成り立つ性質を、乗法の(①)法則,
 $(\bigcirc \times \square) \times \triangle = \bigcirc \times (\square \times \triangle)$ が成り立つ性質を、乗法の(②)法則という。
- (2) 同じ数をいくつかかけたものを、その数の累乗といい、
 右肩の小さい数を(③)という。
- (3) 積が1になる2数の一方を他方の(④)という。
 0の逆数は(⑤)。
- (4) $a < b < 0$ のとき、㊦ $a+b$, ㊩ $a-b$, ㊵ a^2
 の中で、最も小さい数になるのは(⑥)である。

④ 2点×6 []

	①
(1)	②
(2)	③
	④
(3)	⑤
(4)	⑥

⑤ 次の計算をなさい。

- (1) $4-3 \times 2$ (2) $(-6)+15 \div (-3)$
- (3) $35 \div (-7) - (-4) \times 3$ (4) $(-9) - (-9) \div 3 \times (-3)$
- (5) $(-3)^2 + (-1^2) \times 10$ (6) $(-2) - (-4)^2 \div 8$
- (7) $1 + (-20) \div (-2)^2 \div 3$ (8) $\{-7 + (-12) \div 6\} \times 5$

⑤ 3点×8 []

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	
(7)		(8)	

⑥ 下の表は、中田さんの4月から10月までの毎月のテストの成績を4月の得点を基準とし、それよりも高いものを正の数、低いものを負の数で表したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

月	4	5	6	7	9	10
成績	0	-3	-7	+5	-2	+10

- (1) 7月の得点は75点だった。5月の得点を求めなさい。
- (2) 6回のテストの平均点は4月の得点より何点高いか、低い求めなさい。

⑥ 4点×2 []

(1)	
(2)	

⑦ 次の数を答えなさい。

- (1) 2より5小さい数
- (2) -2 より -5 小さい数
- (3) -2.1 より大きく、1より小さい整数をすべて
- (4) $\frac{15}{4}$ より小さい自然数をすべて
- (5) 絶対値が2以下の整数すべて
- (6) $-\frac{3}{2}$, -1.3 , $-\frac{4}{3}$ の中で一番大きい数

⑦ 3点×6 []

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	

1 次の計算をしなさい。

- (1) $(-0.4) \times 5$
- (2) $(-2) \times 3 \times (-0.1)$
- (3) (-10^2)
- (4) $\left(-\frac{1}{3}\right)^4$
- (5) $-(-1)^8$
- (6) $(-3) \div 0.6 \times (-0.5)$
- (7) $\frac{24}{5} \div (-8) \div 0.6$
- (8) $(-15) \div \frac{9}{4} \times (-1.2)$
- (9) $(-5)^2 \times 4 \div (-10^2)$
- (10) $\frac{8}{9} \div (-2)^3 \times (-3)^2$
- (11) $(-2)^3 \div 5 \times (-15) \div (-4)$
- (12) $\left(\frac{1}{4}\right)^2 \div (-0.5)^2 \times (-1.6)$

2 次の問いに答えなさい。

- (1) -0.25 の逆数を求めなさい。
- (2) -1.3 , $-\frac{11}{8}$, $-\frac{6}{5}$ の大小を, 不等号を使って表しなさい。
- (3) 絶対値が 9.1 より大きい負の数の中で, 最も大きい整数を答えなさい。

3 次の文の()にあてはまることばを答えなさい。

- (1) かけ算のことを乗法, わり算のことを(①)といい, 加法, 減法, 乗法, (①)をまとめて(②)という。
- (2) $(\bigcirc + \square) \times \triangle = \bigcirc \times \triangle + \square \times \triangle$ が成り立つ性質を, (③)法則という。
- (3) 負の数－正の数は(④), 正の数－負の数は(⑤)になる。

4 下の表は, A～E の5地点のある日の最高気温を調べた結果を, C地点の最高気温を基準にして表したものです。E地点のこの日の最高気温が 21.0°C のとき, 次の問いに答えなさい。

月	A	B	C	D	E
C地点との差	-2.1	-0.4	0	+1.6	+2.4

- (1) 5地点のこの日の最高気温の平均は, C地点の最高気温より何度高いか求めなさい。
- (2) 5地点のこの日の最高気温の平均を求めなさい。

12点 × 2点 []

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	
(7)		(8)	
(9)		(10)	
(11)		(12)	

3点 × 2点 []

(1)	
(2)	
(3)	

5点 × 2点 []

(1)	①	②
(2)	③	
(3)	④	⑤

2点 × 4点 []

(1)	
(2)	

5 次の問いに答えなさい。

- (1) 1, 2, 3, 4 の4個の数をこの順に使い, $+$, $-$, $\times$, $\div$, ()の必要な記号を使って, 計算の結果が1になる式を(例)以外に2つ作りなさい。
(例) $(-1) + 2 \times 3 - 4$
- (2) ①～③のそれぞれの□にあてはまる式を, 次のア～エの中から全て選び, 記号で答えなさい。
ア. $a + b$ イ. $a - b$ ウ. $a \times b$ エ. $a \div b$
① a, b が自然数のとき, □はいつも自然数である。
② a, b が負の整数のとき, □はいつも自然数である。
③ a, b がどんな奇数でも, □はいつも奇数となる。

6 次の計算をしなさい。

- (1) $9 - 3 \times 4 + 10$
- (2) $-12 - 20 \div (-4)$
- (3) $35 \div (-7) - 3 \times (-4)$
- (4) $-15 - 12 \div 6 \times (-4)$
- (5) $(-2)^4 + (-1^4) \times 9$
- (6) $(-4)^2 \div (-8) - 5^3 \div 5^2$
- (7) $11 + (5 - 21) \div (-2)^2$
- (8) $\{-8 - (-21) \div 3\} \div 7$
- (9) $-9 - \{7 - (6 - 8) \times (-2)^3\}$
- (10) $\frac{1}{3} - \frac{3}{8} \div \left(-\frac{3}{2}\right)^2 - \left(+\frac{1}{6}\right)$

7 次の問いに答えなさい。

- (1) 2数(36, 90)の公約数をすべて求めなさい。
- (2) 1 から 100 までの整数の中に, 6 または 8 の倍数はいくつあるか求めなさい。
- (3) 360 を素因数分解し, 指数を使って表しなさい。
- (4) $\frac{360}{n}$ がある整数の2乗になるときの, n にあてはまる最も小さい自然数を求めなさい。

5点 × 2点 []

(1)	
(2)	①
	②
	③

10点 × 3点 []

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	
(7)		(8)	
(9)		(10)	

4点 × 3点 []

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	